

平成29年度 第1回習志野市障がい者地域共生協議会 委嘱状交付式及び全体会 会議録

日時 平成29年4月26日(水)
午後2時00分から4時00分
場所 サンロード6階 大会議室

出席者 委員30名 事務局7名

【委員】

福田弘子、久保田貴子、岡澤早苗、荒井直樹、張替優子、中村晴美、森田美恵子、中神茂樹、松井秀明、藤本真由美、北濃千寿、八尋信一、荻野智美、豊嶋美枝子、松尾公平、小川晃好、平和広、野手利浩、半田智子、内海明雄、柴野夕子、武石厚司、窪田正樹、喜田敬子、古田修一、森崎俊治、内山澄子、館澤眞木子、米山馨、松本大輔（敬称略）

（事務局）

江川陽史（障がい福祉課長）、鶴岡拓人（同企画係係長）、屋代利津子（同副主査）、鈴木真理子（同主任主事）、平川惇（同主事）、林由香里（同主事）、飯田理恵（同主事補）

【その他市職員】

宮本泰介（市長）、遠山慎治（健康福祉政策部長）、菅原優（同次長）

欠席者 委員3名

渡辺恵美子、千葉麻衣、木藤直美（敬称略）

【委嘱状交付式】

1. 委嘱状の交付

全体会開会に先立ち、委嘱状交付式が行われた。

2. 事務局職員紹介

事務局の紹介を健康福祉部遠山部長より行った。

～事務局紹介～

遠山 健康福祉部部長、菅原 健康福祉部次長、江川 障がい福祉課長、鶴岡 同企画係係長

【以下事務局職員】

屋代副主査（相談支援部会担当）、飯田主事補（就労支援部会担当）、鈴木主任主事（権利擁護部会担当）、平川主事（社会資源開発・改善部会担当）、林主事（事務局担当）

【部会担当職員（欠席）】

下村副主査（児童部会担当）

【全体会】

日程1. 全体会開会

(事務局)

つづいて、習志野市障がい者地域共生協議会全体会を開会します。

本来であれば、会長に進行していただくところではございますが、会長の選任前でございますので、事務局より進行させていただいてよろしいでしょうか。

～異議なし～

(事務局)

ありがとうございます。

そのでは、そのようにさせていただきます。開会の前に資料を確認させていただきます。

～事務局による資料の説明～

(事務局)

本協議会は、要綱第7条第2項の規定により、委員の過半数、17名以上の出席が要件となっております。本日、3名の欠席となっておりますが、30名の出席をいただいておりますので、本協議会は成立しております。

日程2. 会長・副会長の選出

(事務局)

続きまして、日程第2、本協議会の会長と副会長の選出を行います。

会長及び副会長の選出につきましては、設置要綱第5条第1項において、それぞれ1人を「委員の互選により定める」こととなっております。

始めに会長の選出方法ですが、従来行ってまいりましたとおり、委員の皆様からの指名推薦という方法でご異議ありませんか。

～異議なし～

(事務局)

ありがとうございます。それでは、選出方法は指名推薦によるものと決定いたします。

続きまして、会長はどなたがよろしいでしょうか。

(内山委員)

会長には、前期の会長でもございます、あかね園の松尾委員を推薦します。

(事務局)

内山委員より松尾委員のご推薦がございましたがいかがでしょうか。他にご意見はありますでしょうか。

お諮りいたします。

松尾委員というお声がございましたが、いかがでしょうか。

～異議なし～

(事務局)

松尾委員というお声がございましたがお願いできますでしょうか。

～快諾の返事～

ご快諾頂きましたので、会長は松尾委員に会長職にお就きいただくことに決まりました。
それでは、松尾会長、就任のご挨拶をお願いいたします。

(松尾会長)

この度、会長を務めることになりました松尾でございます。私自身、4期目ということでちょうど10年目を迎える形になりますが、会長職としましては前期からで4年目を迎える形になります。今までも皆さんのお力添えをいただきながらこの協議会を運営してきましたが、この協議会の素晴らしさというのは委員の熱意と行動力であり、他市に負けないものだと思っております。微力ではございますが、今期3年間におきまして皆様方の熱意と楽しむということをお忘れのないようにしっかりとサポートして参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

(江川課長)

それでは議事を松尾会長に今後の議事進行をお願いしたいと思います。松尾会長よろしくお願い致します。

(松尾会長)

それでは、改めまして、議事に入ります。

副会長の選出ですが、始めに、選出方法についてはいかがいたしましょうか。

(松井委員)

松尾会長に一任するというのはいかがでしょう。

(松尾会長)

ただいま、松井委員より、私に一任するというご意見がございました。他にございませんか。他に無いようですので、私に一任するというごことでご異議ございませんか。

～異議なし～

ありがとうございます。

この協議会は前期からの活動を踏まえた協議が必要であることが大切であると思われま

す。つきましては、前期副会長であった、八千代地域生活支援センターの福田委員に、副会長をお願いしたいと思います。

それでは、福田副会長よりご挨拶をお願いします。

(福田副会長)

ご指名いただきました、福田でございます。私も松尾会長と同じで今期で4期目になりました。松尾会長の足を引っ張らないように皆様と共に、この習志野市が障がいのある人もない人にとってもより良いまちになるように考えていきたいと思っておりますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

(松尾会長)

それでは、議事に先立ちまして、宮本市長より一言ご挨拶したいとの申し出がございましたので、これを許可します。

～宮本市長挨拶～

(松尾会長)

それでは次の議事に入りたいと思いますが、市長、部長、次長はこの後、他の公務がございますので、ここで退席されるとのことです。

～市長・部長・次長退席～

日程3. 委員自己紹介

(松尾会長)

それでは、日程3、委員の自己紹介に移らせていただきます。席順に自己紹介をお願いします。久保田委員からよろしくお願いします。

(久保田委員)

らいふあつぷ習志野の久保田です。今回から委員として参加させていただくこととなりました。私たちの窓口は生活困窮ですが、あらゆる相談を受けていますので色々なことに対応出来るように勉強していきたいと思っています。皆様と協力してよりよい地域をつくっていききたいと思っています。これからよろしくお願いいたします。

(岡澤委員)

高齢者支援課の岡澤です。今年度から参加させていただきます。高齢者の施策の企画や福祉サービスのことは様々行っていますが、障がい者の方々と共通した課題もあると思いますので、皆様と協力して課題を解決していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

(荒井委員)

障がい福祉課の荒井です。今回からの参加となりますのでよろしくお願いいたします。

(張替委員)

昨年1年間、委員として勤めさせていただきました。今回、相談支援部会ということで、また新たな部会に入らせていただきます。色々学びながら楽しく活動していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

(中村委員)

健康支援課の中村です。健康づくりということで、母子保健から高齢者保健まで行っています。何らかの形でお力になればと思っておりますので、これからもよろしくお願いいたします。

(森田委員)

放課後等デイサービスの森田です。5年程前に習志野市にデイサービスを立ち上げました。その前には幕張本郷で保育所を行っていましたが障がいのある子もない子も全て含めて地域で生活出来るような支援が出来たら良いなと思っています。よろしくお願いいたします。

(中神委員)

あじさい療育支援センターの中神です。前期1期務めさせていただき、今期は2期目となっています。引き続き皆さんと社会の問題について色々と考えていけたらと思っていますので、またよろしくお願いいたします。

(松井委員)

NPO法人じょいんと松井です。法人自体では放課後等デイサービスに日中一時支援やグループホーム等を運営しています。昨年まで児童部会で関わらせていただき、この会を通じて色々な情報を得ていて、毎日勉強させてもらっています。今年度もどうぞよろしくお願いします。

(藤本委員)

総合教育センターの藤本です。今年度から参加させていただいております。幼稚園、こども園、小学生、中学生の教育相談を主な業務としております。色々連携させていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

(北濃委員)

袖ヶ浦東小学校の自閉症・情緒特別支援学級担当の北濃です。津田沼小学校と一中の出身です。公務により出席出来ないことが多いと思いますが、出来る範囲で力になればと思いますのでどうぞよろしくお願いします。

(八尋委員)

県立船橋特別支援学校の八尋です。5年目になります。福祉の方々との話の中で色々なことを学びながら教育と福祉の連携をさせていただきました。また新たなスタートということで、頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

(荻野委員)

県立習志野特別支援学校の特別支援コーディネーターをしている荻野です。今回から参加させていただいております。この会で色々なことを学びながら学校という立場から何か発信していけたら良いと思っています。どうぞよろしくお願いします。

(豊嶋委員)

NPO法人希望の虹の豊嶋です。私達の法人も10周年を今年迎えます。協議会が始まった頃から参加させていただいて、色々勉強させていただきました。そのことが生かされるように、習志野市にとってなくてはならない事業所になれるように頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

(小川委員)

NPO法人1to1 ぶろっさむの小川です。色々学びながら取組んでいきたいと思っています。よろしくお願いします。

(平委員)

県立八千代特別支援学校で就労支援コーディネーターをしている平です。名簿上の中で、3月より校長名が渡邊和弘に変更となっていますので、よろしくお願いいたします。

(野手委員)

習志野商工会議所の野手です。地域の経済団体という形で参加させていただいております。管内の事業所の方々と連絡したい場合などは御相談下さい。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

(半田委員)

有限会社オールフォアワン いしいさん家の半田です。私ごとになりますが、家庭には障がい者があります。障がい者の母親でもあり、いしいさん家で働かせていただいて小さい子ども達や大人

の方たちを日中一時で預かったりしています。どうしたら地域で暮らしやすく生活が出来るか皆様と一緒に教えていただきながら、考えたいと思います。よろしく願いいたします。

（内海委員）

東洋エンジニアリングの内海です。特例子会社の社長をしており、前期から参加させていただいております。皆様との色々な交流を通じて、特例子会社の経営に生かしていきたいと思います。よろしく願いいたします。

（柴野委員）

産業振興課の柴野です。去年は前任者の残任期間で、わからないまま積極的に取り組めていない部分がありましたが、皆様から色々教えていただいて就労環境を良くすることを障がい者に関わらず全ての方と一緒に考えられるように取組んでいきます。よろしく願いいたします。

（武石委員）

習志野市立東部デイサービスセンターの武石です。今年度もよろしく願いいたします。

（窪田委員）

習愛会 花の実園の窪田です。4月の8日と9日のさくらまつりでは行政の皆さんや協議会に御参加の皆様にご協力いただきまして、雨の日の開催になりましたが、雨でも出来るということを実感しました。地域で当たり前のように生きるというコンセプトを中心に行っているおまつりですが、障がいがある方がホストとして雨の中でごみ掃除や販売、お客様の接待を行い、自主的におまつりを盛り上げるという姿勢が随所に見られました。第3回目も皆様の協力を得ながら、障がいのあるなし関係なく、地域が一体となった2日間が実現出来たら良いと思っています。また、今回から権利擁護部会ということで、「広報啓発」が名前から外れました。権利擁護一本ということで、頑張っていきたいと思います。よろしく願いいたします。

（喜田委員）

障がい者ネットワークの喜田です。精神障がい者の親の会である習志野八千代心の健康を守る会に所属しているが、会員である親も高齢になり、会に参加することが大変になってきている。私自身もこの協議会に参加していても勉強をさせていただくばかりで、自信はありませんが障がい者ネットワークの方々に情報が伝えられるようにしていきたいと思います。今年もよろしく願いします。

（古田委員）

習志野市社会福祉協議会の古田です。私どもの法人は地域福祉やボランティア、生活支援全般、介護保険事業者としても市内で活動しています。皆さんと顔の見える関係を築き、連携を図りながらこの協議会の活動の使命を果たしていきたいと思います。よろしく願いいたします。

（森崎委員）

民生委員の森崎です。今回からの参加で内容もわかりませんが、民生委員の障がい者（児）部会の部会長ということで参加しますのでよろしく願いいたします。

（内山委員）

社会福祉法人のうえい舎の内山です。私たちの法人は精神障がいをお持ちの方の就労支援、地域活動支援センター、訪問看護ステーションや習志野市から委託を受けた相談支援事業所の他に高齢者支援課から委託を受けた認知症カフェも行っています。また、当事者交流会も月1回行っていま

す。この協議会は発足当時から参加していますが、それまでは精神障がいのことしかわからなかったのですが、まちのなかで暮らす障がいを持った方々の色々な生活のしづらさやまちの方との協力について実感を持ちながら少しずつ前に進めているような気がします。今期もよろしくお願いいたします。

（館澤委員）

社会福祉法人清和園ゆいまーる習志野グループホームでサービス管理者をしている、館澤です。グループホームの障がい者の方との生活の中で、生活をするということが就労であったり、日中活動であったり、日々利用者と語り合ったり、喜びを分かち合ったりしながら生活していくことの難しさを痛感しているところです。協議会では引き続き、社会資源開発・改善部会ということで部会員数が4人しかいないので頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

（米山委員）

三橋病院の医療福祉相談室の米山です。私たちの病院は精神科の療養型の病院ですが、その他にも精神科訪問看護やグループホームも行っており、精神障がいの方と関わる機会が多いですが、協議会の方々は日々お世話になっている方々ばかりです。協議会での活動も今後に生かしていきたいと思っています。今年度もよろしくお願いいたします。

（松本委員）

生活相談課の松本です。生活保護行政における査察指導員という役割で働いております。4月から協議会に参加させていただくことになり、まだまだ知識不足なところがありますが、少しでもお役に立てればと思っておりますので、皆様よろしくお願いいたします。

（福田副会長）

八千代地域生活支援センターの福田です。地域活動支援センターⅠ型で、事務所は八千代市ですが習志野市・八千代市・鎌ヶ谷市を活動範囲としています。この度は副会長を申し付けられましたので、皆様と共に活動をさせていただきたいと思っておりますので今期もよろしくお願いいたします。

（松尾会長）

あかね園の松尾です。私どもの法人は海沿いにある茜浜の方で、特に働くと暮らすを支援するというので、県内12市から利用者が通ってこられ、支援対象の範囲は16市の日々860名の方を対象に支援を行っています。他にもグループホーム等、色々運営をしていますが、法人としては変化への挑戦ということで、目まぐるしく社会と障がい者を取り巻く環境が変わっていく中で共に変わり、共に成長していくということをモットーに運営をしています。この協議会自体もこういった変化をいち早くつかんで、皆さんと共に私も勉強をしながら進んでいきたいと思っておりますので、色々な形でお力添えいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

日程4. 平成29年度協議会活動について

（松尾会長）

では、日程第4、平成29年度協議会活動についてです。

今年度より新しい委員さんが加わられておりますので、協議会の概要を事務局より説明をお願いします。

(事務局)

本協議会は、障がい者基本計画及び障がい福祉計画の基本目標「誰もが互いに人格と個性を尊重し、支え合い、地域でありのままに暮らすことのできる社会」を推進するための機関で、3つの会議で構成されています。

1つ目は全体会です。委員全員が出席され年3回開催し、協議会としての意思決定を行います。意見交換、障がい福祉施策への各種提案などの協議を行う会議です。

2つ目は運営会議です。協議会の会長、副会長、各専門部会の部会長が参加します。協議会の全体会、専門部会の進行を把握し、協議会の方向性や具体的な推進方法について協議する、いわば協議会の「エンジン」となる会議です。

3つ目が専門部会です。専門性に基づく調査、研究、協議を行う会議で全委員が5部会のいずれかの専門部会に所属します。

専門部会の1つ目は相談支援部会です。障がい者の相談支援体制のあり方に関する協議及び支援困難な事例を検討する支援会議を行います。2つ目は児童部会です。障がい児への支援体制充実のため、主に教育分野等の関係機関への働きかけと連携強化に関する協議及び活動を行います。3つ目は就労支援部会です。広報紙「ならたく」の定期発行、障がい者優先調達推進法の促進など、障がい者の雇用促進に向けた協議及び活動を行います。4つ目は権利擁護部会です。成年後見制度や障がい者の差別や虐待に関する現状を把握し、障がいや障がいのある人についての権利擁護について協議及び取組を行います。5つ目は社会資源開発・改善部会です。市内の社会資源の把握と、新たな資源の検討、今ある資源の調整に関する協議と障がい者基本計画及び障がい福祉計画の推進に関する協議を行います。最後に事務局として障がい福祉課の職員及び委託の相談支援事業所2者の職員が相談支援部会に参加し、協議会の庶務として参加しています。

また、部会構成として一点、前期と変更があります。平成26年度から平成28年度まで「権利擁護・広報啓発部会」として活動をしていましたが、活動内容は啓発活動となるイベント等が多くあり、権利擁護部分について検討を行うことが難しい現状がありました。については、部会名を「権利擁護部会」とし、権利擁護についての課題などを主に検討していただき、啓発活動については協議会全体の課題として各部会で取組んでいただきたいと思います。

地域共生協議会の前期の活動としては、障害者自立支援協議会として、平成20年に発足し、平成26年には「障がい者地域共生協議会」と名称を変更し、9年が経過しました。平成26年度からの第3期は、5つの専門部会と運営会議を開催し、相談支援部会による相談支援事業所連絡会、児童部会による教育機関に対する啓発活動、就労支援部会による広報紙「ならたく」の発行、権利擁護・広報啓発部会による「障がい者週間市民のつどい」の開催、社会資源開発・改善部会のバス停でのあいさつ運動ボランティアなど、協議会活動も大きく広がり、関係機関への周知が進んでいます。また、第3期の協議結果をまとめた提言書が平成29年3月27日に市長に提出されました。

次に資料2の平成29年度の活動日程表(案)について、全体会、運営会議の日程について確認してください。専門部会の日程は各専門部会で話し合っ決定をお願いします。

資料3の名簿(案)につきましては、専門部会の構成委員について昨年度の運営会議及び事務局で素案を作成しました。変更等の希望があればご意見をお願いします。各部会の委員構成については、相談支援部会は福田委員、渡辺委員、久保田委員、岡澤委員、荒井委員、張替委員の以上6名で、事務局は屋代です。

児童部会は千葉委員、中村委員、森田委員、中神委員、松井委員、藤本委員、北濃委員、八尋委員、荻野委員、豊嶋委員の以上10名で、事務局は下村です。

就労支援部会は松尾委員、小川委員、平委員、野手委員、半田委員、内海委員、木藤委員、柴野委員の以上8名で事務局は飯田です。

権利擁護部会は武石委員、窪田委員、喜田委員、古田委員、森崎委員の以上5名で事務局は鈴木です。

社会資源開発・改善部会は内山委員、館澤委員、米山委員、松本委員の以上4名で事務局は平川です。

(松尾会長)

説明についてご質問やご意見はございますか。

事務局から提示された部会構成について、ご意見はございますか。

(荻野委員)

習志野特別支援学校の校長が塚野ゆかりから望戸千恵美になっているので、変更をお願いします。

(半田委員)

所属先から児童部会に異動したいとの希望があったのでよろしければ異動をお願いします。

(内山委員)

社会資源開発・改善部会は4人で、こどもの事を検討する時、情報が全然ないので児童部会からこちらの部会へ来てもらえませんかでしょうか。

(松尾会長)

この後、各部会(案)を基に集まっていただくので、その点も踏まえて話し合いをしてくださいますようお願いいたします。

(松尾会長)

では、次に日程第5、部会長・副部会長の選出に移ります。事務局より説明をお願いします。

日程5. 部会長・副部会長の選出

(松尾会長)

では、次に日程第5、部会長・副部会長の選出に移ります。事務局より説明をお願いします。

(事務局)

これより各部会に分かれ、部会長及び副部会長の選出と専門部会の次回会議日程について決めて頂きます。なお、部会長は運営会議にもご参加頂きますので、併せてお願いいたします。

専門部会の開催頻度につきましては、各部会でご検討ください。報償費につきましては誠に申し訳ありませんが、全体会のみとなっておりますのでご了承ください。

(松尾会長)

何か質問等ある方はいらっしゃいますか。

(内山委員)

部会には今の構成メンバーだけでなく、他の方をオブザーバーとして呼びたい場合、誰の承認があれば参加いただけるのでしょうか。

(事務局)

全体会は会長の承認、部会は部会長の承認で参加することが出来ます。

(内山委員)

計画策定の部分でも話が出ていたと思いますが、当事者の参画というのがまちづくりにはとても大切だと思うので、それぞれの部会の中で当事者の定期的な参画について視点に置きながら部会運営を検討していければ良いと思います。

(松尾会長)

ありがとうございます。そのような問題については協議会全体で取組まなければならない問題と認識しています。各部会にお呼びするにあたっては、場所・費用・通訳等の準備が必要であると思うので協議会としてどのように順序立てて準備していくか、運営会議でも検討していきたいと思っています。

それでは、各部会に分かれて検討をお願いします。

～各部会に分かれて検討～

(松尾会長)

では、部会長、副部会長及び次回の日程について報告をお願いいたします。

(相談支援部会：福田部会長)

部会長：福田委員、副部会長：荒井委員

月一回の開催で、第1回運営会議後から活動をしたいと思います。

(児童部会：松井部会長)

部会長：松井委員、副部会長：森田委員

社会資源開発・改善部会との話し合いの結果、児童部会から森田委員と中神委員が参加していただくことになりました。昨年度から続いているライフサポートファイル等についても張替委員をお招きして情報などをいただきたいと思っています。来月は5月10日に行います。また、半田委員は児童部会に所属という形をお願いします。

(就労支援部会：小川部会長)

部会長：小川委員、副部会長：平委員

次回の開催は5月17日で、その際にならたくや意見交換会など、今後の活動を話し合っていきたいと思っています。

(権利擁護部会：古田部会長)

部会長：古田委員、副部会長：武石委員

広報啓発の部分がなくなり、権利擁護主体となったので、事例の掘り起こしや積み上げについて議論を重ねていきたいと思っています。次回は5月9日に開催します。会場は社会福祉協議会で行いたいと思います。

(社会資源開発・改善部会：内山部会長)

部会長：内山委員、副部会長：舘澤委員

児童部会の2人にお力を借りながら、医療的ケアが必要なお子様やダウン症の方の言語療法について検討をしていきたいと思っています。次回は5月9日に行います。こんな社会資源が必要だと感じた場合、是非教えていただければと思います。

(松尾会長)

ありがとうございました。本日の議題については、以上となりますが、委員の名簿について変更点がありましたので、この場で委員の皆様へ承認をいただきたいと思いますが、異議なしということでもよろしいでしょうか。

～異議なし～

それでは、事務局で訂正していただき(案)をとって配布をお願いします。

最後に日程第6、その他といたしまして、事務局より、事務連絡をお願いします

日程6. その他

(事務局)

第2回全体会は、10月27日(金)午後2時より新庁舎1階会議室で開催を予定しております。また、5月運営会議は5月11日(木)午後1時00分より新庁舎5階小会議室3で予定しております。本日選出されました会長・副会長・部会長の運営会議委員の皆様には後日ご案内をメールにてお送りいたします。なお、部会長の御出席が出来ない場合は、副部会長にご出席頂きますようお願いをお願い申し上げます。

(松尾会長)

他に委員より広報や事務連絡はございますか。

(内山委員)

来期の障がい者基本計画及び障がい福祉計画の策定が始まっており、松尾会長と私が委員として参加しています。何か計画に盛り込んだ方が良いことがあれば、松尾会長か私にお伝えいただきたいです。

(松尾会長)

私から事務局へお願いしたいことは、昨年度の最後の全体会で、基幹相談支援センターに関する内容を部長よりお話いただく予定でしたが、公務の都合でお話しいただけませんでした。相談支援部会は、習志野市の方向性があるのこれからの協議が必要であると考えますので、出来るだけ早い段階で習志野市の相談支援体制についての方向性をお聞かせいただきたいと思います。よろしくをお願いします。

日程7. 閉会

(松尾会長)

これにて、第1回習志野市障がい者地域共生協議会を閉会いたします。皆様お疲れ様でした。

所管課

障がい福祉課

TEL：047-453-9206

(内線 215)

FAX：047-453-9309